

玄防安第280号

令和2年3月3日

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会
他15団体 代表 石丸 初美 様

玄海町長 脇山 伸太郎



玄海町議会議長 上田 利治



緊急要請質問書に対する回答について

2020年1月27日付けで提出のあった質問書については、別紙のとおり
回答いたします。

(別紙)

2020年1月27日付け緊急要請質問書への回答について

【要請事項（1）】

今回の100万円受領問題について、事実経過をすべて明らかにすること。

【回 答】

事実関係やこれまでの経過は、個人情報を除き、全て記者会見等において公表している。

【要請事項（2）】

今回の件以外で、原発関連業者などからの金品受領について、町役場の全職員と全議員について、徹底調査の上、公表すること

【回 答】

執行部及び議会において今後検討していきたい。

【要請事項（3）】

玄海原発稼働同意を撤回すること。

【回 答】

玄海原発の稼働ならびに発電所の運営については、町民の代表である玄海町議会の意見を聞き判断を行っています。

今後についても、同様に、事業者には安全対策に万全を期すよう要請しつつ、町議会の意見や国のエネルギー政策を考慮し、判断して行きたいと考えます。

〔次ページへ続く〕

【質問事項（１）】

なぜ、受け取りを拒否しなかったのか。なぜ、ただちに返却しなかったのか。

【回 答】

拒否したがそのまま置いて行かれたもの。返却については公務の都合等で時期を失したものであり対応が不適切であった。

【質問事項（２）】

塩浜工業は２０１４年８月以降、年末年始は岸本英雄前町長に挨拶に訪れ、玄海原発テロ対策施設の工事に参入したい趣旨の話をしていたという。岸本氏の後継として支援を受けて町長に当選した脇山氏が、選挙応援までした同社のことを「知らなかった」というのはあまりに不自然である。塩浜工業の選挙応援は誰が窓口となり、どのように対応したのか。

【回 答】

選挙期間中において業者の社名すら把握しておらず、後援会関係者に確認しても選挙応援があった事実は認められなかった。

【質問事項（３）】

２０１９年９月２７日の関電の原発マネー還流事件発覚後、町役場でどのような調査をしたのか。しなかったのであれば、なぜか。

【回 答】

原発に係る町の行政運営について、これまで適切に処理しており、特段の調査は行っていない。

【質問事項（４）】

本日、町議会では全員協議会を開き、町長が説明をするというが、なぜ非公開で行うのか。

【回 答】

全員協議会は原則非公開で実施しており、１月２７日の同協議会も同様の対応をしたところ。なお、同協議会及び２月１０日の臨時議会の模様は、その全てを２月１９日から２２日の４日間、町のケーブルテレビで放送した。